



広島電鉄(株)



代表者	棕田 昌夫 代表取締役社長
所在地	広島市中区東千田町
創業	1912年11月
事業内容	鉄・軌道事業、自動車事業、不動産事業
資本金	23億3,562万5千円
従業員数	1,858人(男性1,734人 女性124人) (2017年8月現在) ※パートアルバイト含む

<働き方改革に関する方針>

- ◆社長自らが女性の働きやすい職場作りや短時間正社員制度をはじめとする多様な働き方を優先課題として取り組むことを宣言。
- ◆労使協調して、「短時間正社員制度」を導入。
- ◆多様な働き方の労使交渉経過等を「多様な働き方ニュース」で発信するなど、多様な人材を受け入れ、柔軟な働き方ができる職場作りの意義の浸透を図っている。



広島電鉄(株) 働き方改革の取組



取組内容

- 将来を見据えた労務施策を労使で推進
- 非正規社員の正社員化（平成21年10月）
- 定年年齢を60歳から65歳に引き上げ（平成22年1月）
- 子供の看護休暇の有休化，半日取得対応（平成29年1月）
- 短時間正社員を始めとする多様な働き方の制度の導入（平成29年9月）
- 企業内保育園を設置（平成30年開園予定）

成果

- 従業員のサービスの質向上（善行件数の増）
- 男性の育児参画に対する職場全体の理解が向上
- 積極的に仕事と家庭の両立に取り組む従業員が増加
- 採用希望者数の増加，離職率の低下



広島電鉄(株)

働き方改革のPRポイント

必要なときに、いつでも選択できる

『短時間正社員制度』を始めます。

**従業員の大半がシフト勤務の乗務員という中での
制度導入は大きな挑戦ですが、**

**従業員の「相互扶助」の精神を労使で深化させ、
誰もが安心して働ける職場を目指します！**

